

## 磯実習についてPART 4 服装と持ち物の確認

2019. 4. 12

時間のあるときに個人の持ち物の準備をしておくといよいです。

### ●服装と持ち物

- ・服装は活動しやすい服装です。上は長袖で袖を捲れるものにしましょう。気温次第ですが、半袖の上に長袖のものを羽織るという形でも構いません。下も丈の長いもので、生地もしっかりしたものを選びましょう。
- ・靴はヒモでしめられる底の厚いもの、サンダルやマリブーツは砂浜なら問題がないのですが、今回の磯実習の岩場では、底を貫通したり、足を切ったりする可能性がありますので絶対不可です。
- ・靴下は、長めで厚手のものだと、水に入るときに裾をまくっても安心です。
- ・靴、靴下ともに替えを用意しておく方が良いです。(水に入る予定がある班は、必ず替えを用意すること)
- ・軍手はあった方が良い
- ・タオル、帽子、日焼け止め(必要な人のみ)、ティッシュペーパー(トイレ用)、雨具(両手の空くもの=カッパ、天候次第です)、ビニール袋(用具を入れたり濡れものを入れたり)、弁当、水筒、筆記用具、各自で用意する観察用具
- ・おやつ不可(授業なので当たり前!!)
- ・デジカメ等、班で観察に必要なもの(責任を持って管理してください。水没しても責任は持てません。)

### ●注意点

- ・貴重品は、朝、登校時に各クラスで預けてください
- ・ゴミは必ず持ち帰ること(捨てることはありません)